ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/10/17 号（As of 2024/10/16）

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	149.30
TKY 9:00AM	149.11	1.0883	162.22	1.3063	0.6677
SYD-NY High	149.81	1.0901	162.84	1.3075	0.6705
SYD-NY Low	148.83	1.0854	162.19	1.2977	0.6659
NY 5:00 PM	149.66	1.0863	162.49	1.2991	0.6666

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	43,077.70	337.28	日本2年債	0.4200%	0.0000%
NASDAQ	18,367.08	51.49	日本10年債	0.9500%	▲0.0200%
S&P	5,842.47	27.21	米国2年債	3.9408%	▲0.0067%
日経平均	39,180.30	▲ 730.25	米国5年債	3.8448%	▲0.0086%
TOPIX	2,690.66	▲ 32.91	米国10年債	4.0171%	▲0.0156%
ｼｶｺﾞ日経先物	39,560.00	490.00	独10年債	2.1760%	▲0.0505%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,329.07	79.79	英10年債	4.0635%	▲0.0990%
DAX	19,432.81	▲ 53.38	豪10年債	4.2100%	▲0.0450%
ﾊﾝｾﾝ指数	20,286.85	▲ 31.94	USDJPY 1M Vol	11.75%	▲0.11%
上海総合	3,202.95	1.66	USDJPY 3M Vol	10.81%	0.09%
NY金	2,691.30	12.40	USDJPY 6M Vol	10.53%	0.06%
WTI	70.39	▲ 0.19	USDJPY 1M 25RR	▲0.84%	Yen Call Over
CRB指数	281.77	▲ 1.09	EURJPY 3M Vol	9.85%	0.18%
ドルインデックス	103.59	0.33	EURJPY 6M Vol	9.86%	0.14%

【昨日の指標等】

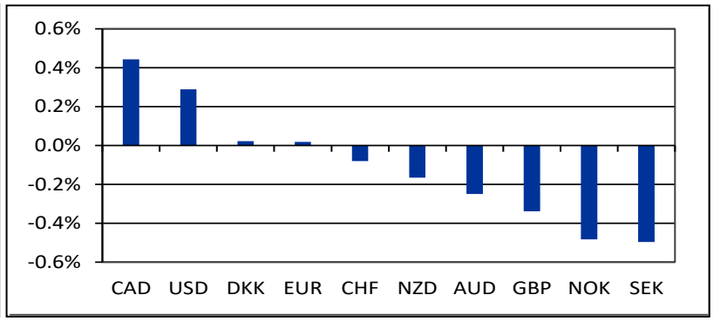
Date	Time		Event		結果	予想
10月16日	15:00	英	CPI(前月比/前年比)	9月	0.0%/1.7%	0.1%/1.9%
	15:00	英	CPIｺｱ(前年比)	9月	3.2%	3.4%

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
10月17日	08:50	日	貿易収支	9月	-¥316.0b	-¥703.2b
	09:30	豪	雇用者数変化	9月	25.0k	47.5k
	09:30	豪	失業率	9月	4.2%	4.2%
	18:00	欧	CPI(前月比/前年比)・確報	9月	-0.1%/1.8%	-0.1%/1.8%
	21:15	欧	ECB預金ﾌｧｼﾘﾃｨ･ﾚｰﾄ	17-Oct	3.25%	3.50%
	21:15	欧	ECB主要政策金利	17-Oct	3.40%	3.65%
	21:30	米	小売売上高速報(前月比)	9月	0.3%	0.1%
	21:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	9月	0.1%	0.1%
	21:30	米	ﾌｨﾗﾃﾞﾙﾌｨｱ連銀景況	10月	3.0	1.7
	21:30	米	新規失業保険申請件数	12-Oct	258k	258k
	21:45	欧	ラガルドECB総裁 会見	-	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.00-150.50	1.0750-1.0900	161.50-163.50

東京	東京時間ﾄﾞﾙ/円は149.11ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。公示仲値にかけては小幅堅調推移。その後、安達日銀審議委員の「金融政策が正常化ﾌﾟﾛｾｽに入る条件はすでに満たしている」との発言に148.83まで急落。ただ、押し目では買いがしっかり入る展開に149円台を回復。午後は底堅い展開に149.38の東京高値を付けたのち、149.26ﾚﾍﾞﾙで欧州に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、149.26ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。特段の材料がない中、方向感なく推移し、結局149.16ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.3010ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。早朝、英9月CPIが予想を下回り、また高止まりしていたｻｰﾋﾞｽCPIも大幅に弱含んだ。ﾎﾟﾝﾄﾞは2か月ぶりに大台1.3を割り込み1.2984まで売られる。その後反発し、結局1.3030ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は149円台前半でｽﾀｰﾄ。半導体株を中心とした売りの展開を受けた軟調な日経平均株価の動きと米金利の低下が相まって、149.30付近を挟んだ上値重い推移が続き、149.16ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は低下していた米金利が戻す展開や、堅調な米金融機関の決算内容を好感した米株高を横目に、ﾄﾞﾙ円は底堅く推移し、149円台後半まで上昇。午後は手がかり材料が乏しい中、高値圏の149.80付近での推移が続く。終盤は小幅反落し、149.66ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.08台後半でｽﾀｰﾄ。独金利が下げ幅を拡大する動きが重しとなり、1.0890付近を挟んだ上値重い推移が続き、1.0895ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は米金利の上昇に伴ったﾄﾞﾙ買い地合いが一段の重しとなり、1.0870付近まで下落。午後もじり安での推移が続き、終盤にかけては1.0854まで値を下げる。その後は下げ渋り、1.0863ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル/円相場は、149円台で底堅く推移した。欧州時間は149円台前半でもみ合いが継続し、149.50円手前では上値が押さえられる展開となった。しかし、NY時間に入ると株式市場の堅調な推移などを横目に149.50円を突破し149円台後半まで上昇、同レベルにてクローズした。
本日のドル/円相場は底堅い推移を予想する。背景は日米金利差縮小観測の後退や堅調な株式市場などがドル/円相場を下支えすると考えている。一方で、150円を目前に節目節目では上値が押さえられる相場展開（例えば昨晩の149.50円）が目立っており、150円を上抜けするには材料不足か。本日は、米9月小売売上高などの経済指標の発表が予定されており、ドル/円が一段と上昇する契機となるか注目している。また、本日はECB理事会も予定されており、市場予想通り利下げが決定されれば一時的にユーロ売りからドル買いが強まりドル/円相場の上昇を後押しするドライバーとなるかこちらも注目。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：尾身・西